

第39回 触媒学会若手会「夏の研修会」

主催 触媒学会（若手会）

会期 2018年8月1日(水)14:00(受付開始 13:30)～8月3日(金)11:30頃

会場 ホテルリステル浜名湖（〒431-1424 静岡県浜松市北区三ヶ日町下尾奈 2551）

TEL : 053-525-1222, URL : <http://www.listel-hamanako.jp/>

会場最寄駅： 尾奈駅（天竜浜名湖鉄道）

趣旨 触媒学会若手会では静岡県のホテルリステル浜名湖で今年も「夏の研修会」を開催します。この研修会では触媒研究およびその関連分野の第一線でご活躍中の先生方をお招きし、ご講演をしていただきます。また、学生発表セッションでは、ポスター発表に加え、口頭発表（発表10分、討論5分）も行います。ポスター発表に関しましては、PDや若手研究者からの発表も受け付けます。尚、学生発表者を対象に参加者全員の投票による優秀発表者の表彰も行いますので、両発表セッションへの積極的な参加をお待ちしております。学生・若手研究者を対象とした「夏の研修会」は、講演、討論を通じて、貴重な知見を得ることができるだけでなく、日頃交流の少ない他大学の学生との親睦を深める貴重な機会にもなると思っておりますので、みなさま奮ってご参加下さい。

プログラム予定（詳細は、触媒学会若手会 HP 上に後日掲載いたします。）

第一日目 8月1日（水）	第二日目 8月2日（木）	第三日目 8月3日（金）
13:30 受付	9:00-12:00 口頭発表	9:00-11:10 講演 ⑤～⑥
14:00-17:20 講演 ①～③	12:00-13:00 昼食	11:30頃 解散
20:00 ポスター発表、懇親会	13:00-14:00 講演 ④	
	午後 フリータイム	
	20:00 ポスター発表、懇親会	

（講演予定の先生方）

講演① 佐山 和弘 先生（国立研究開発法人 産業技術総合研究所）

「人工光合成の実現のために一光触媒と光電極による水素と有用化学品製造を中心に」

講演② 松村 晶 先生（九州大学 工学研究院）

「収差補正高分解能電子顕微鏡の原理と触媒研究への可能性」

講演③ 福岡 淳 先生（北海道大学 触媒科学研究所）

「触媒によるバイオマス変換」

講演④ 赤穂 達広 先生（コスモ石油株）

「石油産業における触媒の役割と最近の触媒技術開発について」

講演⑤ 宍戸 哲也 先生（首都大学東京 都市環境学部）

「担持合金触媒における特異な触媒機能の発現」

講演⑥ 大門 英夫 先生（同志社大学 理工学部）

「燃料電池自動車用高活性高耐久性白金コアシェル触媒の開発」

参加定員 90名

参加費 学生 ¥18,000, 一般 ¥26,000（参加費、昼食代、宿泊費込みの値段です。）当日お支払い下さい。口頭ならびにポスター発表をされる学生の方は¥2,000引きです。一泊のみの参加の場合、一泊分¥6,000引きとします。

参加申込締め切り 6月22日（金）

要旨締め切り 6月29日（金）

参加申込方法 （研究室単位で構いません）氏名，学年，性別，所属，連絡先（E-mail・電話），参加資格（一般，学生），発表（口頭，ポスター発表）の有無を明記してE-mailにて下記までお申込み下さい。発表をされる方には簡単な要旨を作成して頂きます。尚，ご参加を予定されている方は，早めの申込みをお願いします。

申込みおよび問合せ先

三浦 大樹 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 環境応用化学域 環境調和化学分野
宍戸研究室

Tel: 042-677-2851

E-mail: miura-hiroki@tmu.ac.jp

詳細については触媒学会若手会ホームページ(<http://www.shokubai.org/edu/wakate/index.php>)も併せてご覧ください。